

結露が解消！冬の光熱費も大幅減！

## 子どもが元気に遊べる家



京都府福知山市  
Tさんご夫妻



Q 家を建てられたきっかけは何ですか？

上の子どもが小学校に上がるのに合わせて建てました。それで賃貸アパートに住んでいたのですが、子どもたちが屋内で遊んでいると、周りへのご迷惑が心配で。

Q なぜ高断熱・高気密の家を選んだのですか？

前の家では、滝のような結露の音で目が覚めて…

Q 前の家と比べ、光熱費は変わりましたか？

引っ越し前は冬の光熱費が月2万円以上かかりました。前の家はなかなか暖まらなかつたので、エアコンの設定温度を27～28℃にして、さらに石油ファンヒーターも使っていたんです。

それが引っ越ししてからは、面積は広くなつたのに、エアコンだけで十分暖かくなりまです。光熱費も月1万円台に下がりました。それ以外の季節も光熱費は減っています。

Q 換気はどのようにしていますか？

熱交換換気システムで自動的に換気されています。メンテナンスは必要で、年に2～3回、脚立に乗つて天井を開けてフィルターを掃除機で吸うのですが、思つていたほど大変ではありませんでした。外が気持ちのいい季節には、窓を開けています。

Q 他には何か変化がありますか？

以前は、娘が「目が痒い」と言つていたのですが、引っ越ししてから改善したように思います。

Q 悩んでいた結露もなくなり、光熱費も大幅に減つて、健康にもよい影響がありそうですね。

高断熱・高気密の家は遮音性がよくて、子どもたちが元気に遊んでいても外に響きにくいように思います。子どもたちが自由にのびのびできるようになったのが、とても嬉しいです。



▲明るい光が降り注ぐ2階の子ども部屋。窓は遮熱性の高いLow-E複層ガラスなので、夏を涼しく過ごせます。

のようになれてきて、目が覚めることもあつたくらいで、毎朝窓を掃除するのも一苦労でした。

Q それは大変でしたね…。今家に移つてどうですか？

家の探しの中で、家造りにかかるローン以外に、建てた後は光熱費がかかるということに気がつきました。長い目で見ると、高気密・高断熱のおうちの方が、お得に住めて、家族がみんな元気で快適に過ごせると思って。

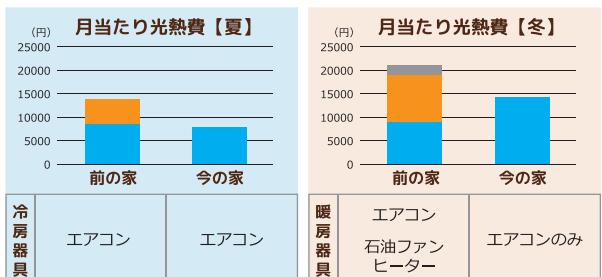
築15年のアパートに住んでいたんですけど、寝室の結露がすごかつたんです。夜中に、窓から壁にドボドボと滝



▲リビングとウッドデッキの間に大きな掃き出し窓。それでも冬は暖かいのは、複層ガラスの断熱性のおかげです。

※前の家（アパート）に比べ今のは、延床面積53%増

■ 電気 ■ ガス ■ 灯油



## DATA

住宅性能	
築年	2019年
断熱材	硬質ウレタンフォーム
サッシ	アルミ樹脂複合サッシ アルゴンガス充填Low-E複層ガラス
UA値	0.55W/m <sup>2</sup> ・K
C値	0.34cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>

高気密・高断熱住宅で、冬の光熱費が大幅にダウン！

熱交換換気システムで自動